

マスターユーザまたは管理者ユーザが、他の利用者のログイン ID を設定することで、複数のユーザで利用できます。また、利用できるサービスや口座の制限を設定することもできます。

●利用者区分

マスターユーザ	本サービスの管理者(責任者)1 名の
	ことで、契約の全業務を利用できます。
	管理者権限(企業管理や利用者管理
	ができる権限)を有し、管理者ユーザ・
	一般ユーザの権限設定ができます。
管理者ユーザ	マスターユーザから管理者権限を付与
	された利用者のことをいいます。
一般ユーザ	マスターユーザまたは管理者ユーザから
	付与された利用権限に則してサービスを
	利用する利用者のことをいいます。

[・]マスターユーザを含め、最大 20 名まで登録できます。

ハードトークンの失効

管理者権限を持ったユーザは、ハードトークンの失効ができます。 なお、失効のためには「ワンタイムパスワード」、「確認用パス ワード」の入力が必要です。失効したユーザは、30 分経過 すると、再度利用登録が可能となります。

手順1 業務を選択

「管理」メニューをクリックしてください。 続いて業務選択画面が 表示されますので、「利用者管理」ボタンをクリックしてください。



手順 2 作業内容を選択

作業内容選択画面が表示されますので、「ハードトークンの 失効」ボタンをクリックしてください。



手順3 利用者を選択

利用者一覧画面が表示されます。ハードトークンの失効を する利用者を選択後、「ワンタイムパスワード」、「確認用パス ワード」を入力し、「失効」ボタンをクリックしてください。



手順4 ハードトークン失効結果

ハードトークン失効結果画面が表示されますので、確認してください。失効したユーザは、30 分経過すると、再度ハードトークンの利用登録が可能となります。

